

# 防災・減災に興味のある地域リーダー 大募集！！

災害時に強くしなやかに支え合えるコミュニティを地域につくろう！

～つながりを生み出すワークショップをはじめませんか～

## 募集要項

### 目次

1. 募集内容.....	1
2. 主催.....	1
3. 募集者数.....	1
4. 募集期間.....	2
5. 地域リーダーに行っていただく今後の活動内容・手続き（概要）.....	2
6. 応募条件.....	3
7. 地域リーダーに行っていただく具体的な活動内容.....	4
8. 応募方法.....	8
9. 選考及び結果の通知について.....	8
10. ワークショップへの参加費用等について.....	9
11. 個人情報の取扱い.....	9
12. 応募書類の提出先、お問合せ先.....	9
応募書類記入例.....	10

### 1. 募集内容

防災・減災の推進にあたっては、災害時に効果を発揮するのみならず、平時にも有効に活用される対策となるように工夫することが重要です。

今回、災害時に強くしなやかに支え合えるコミュニティづくりを担う「地域リーダー」を募集します。

「地域リーダー」は、東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」に参加していただき、地域での自発的な取組や双方向のコミュニケーションづくりについて学んでいただきます。

また、その後、地域ごと※に、災害時のためのコミュニティづくりとして実施する「国土強靱化ワークショップ」へ参加するとともに、「地域ワークショップ」を企画・進行していただく予定です。

※北海道、東北、関東・甲信越、中部、近畿、中国・四国、九州などの7つの地域での開催を予定

### 2. 主催

- ・主 催：内閣官房国土強靱化推進室
- ・事務局：ランドブレイン株式会社（「国土強靱化ワークショップ」業務受託事業者、以下「事務局」）

### 3. 募集者数

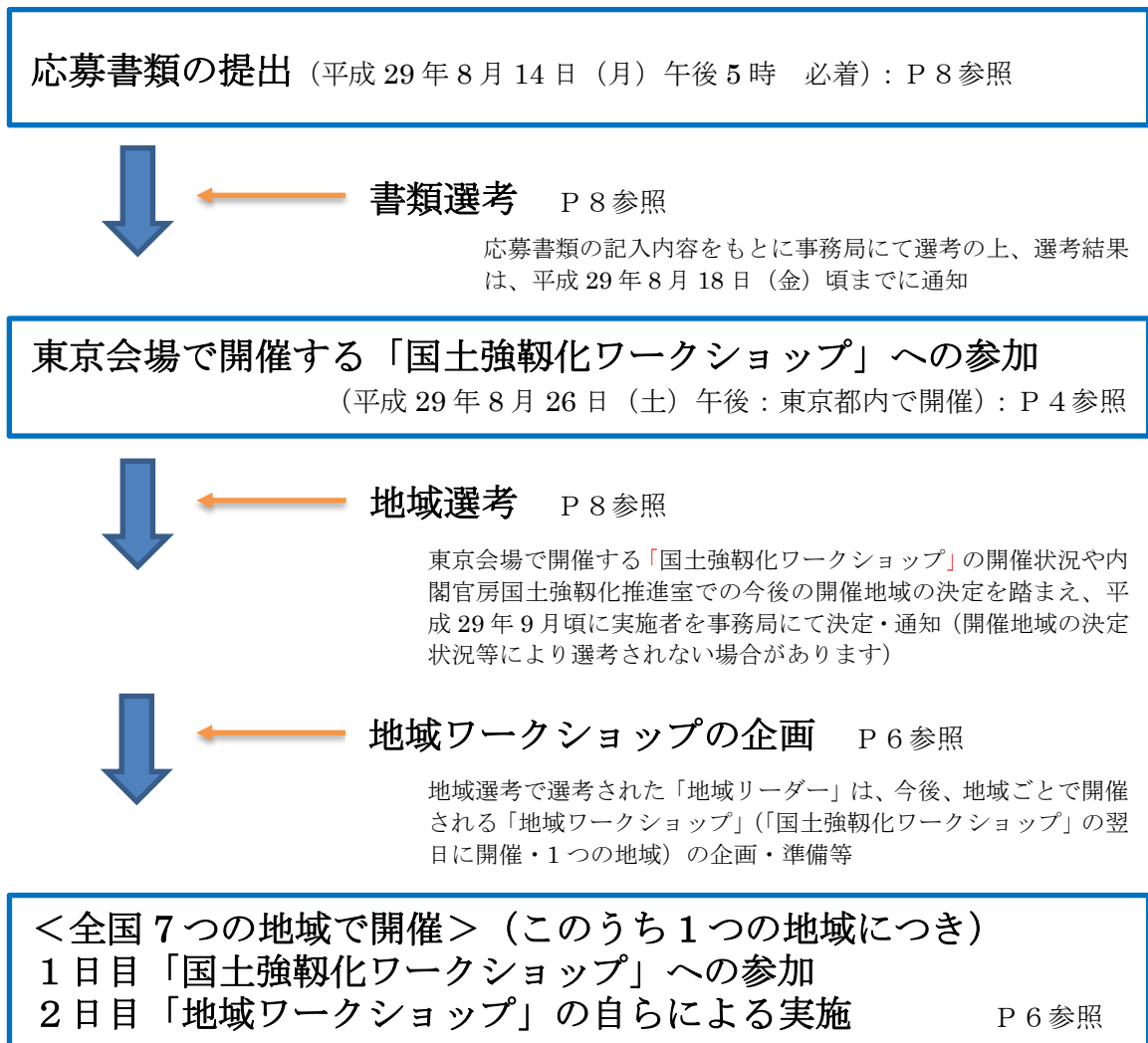
30名程度（個人の立場で応募・参加いただきます）

#### 4. 募集期間

平成 29 年 7 月 15 日（土）から平成 29 年 8 月 14 日（月）まで

#### 5. 地域リーダーに行っていただく今後の活動内容・手続き（概要）

「地域リーダー」にて今後行っていただく活動・手続きの流れ（詳細は以降のページを参照ください）



## 6. 応募条件（下記の「地域リーダー」のイメージを参照ください。）

以下の①～④すべてに該当する方とします。

- ①地域内における防災・減災等の活動について、地域の中心的存在として活動している方（団体名での申し込み不可）
- ②独自のオンラインコミュニティ（ホームページ、facebook 等）を持ち、地域外への情報発信力がある方
- ③平成 29 年 8 月 26 日（土）に東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」に参加できる方（詳しくは、P 4 参照）
- ④地域のつながりづくり、コミュニティづくりに意欲のある方

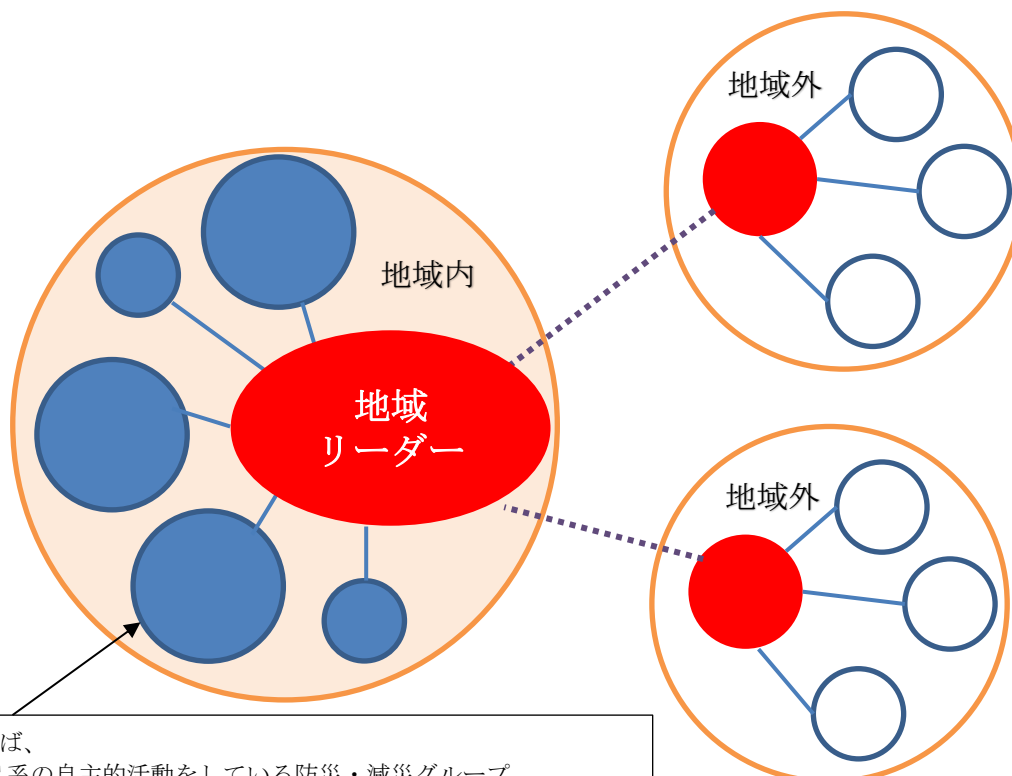
※選考となる場合、地域への情報発信力や個人や組織間の中間支援能力のある方や、「地域ワークショップ（詳しくは、P 6 参照）」の企画・実施に取り組める方を優遇します。

※応募書類にこれらの活動状況や実績、今回の活動に対する応募動機等を記載していただきます。

### 「地域リーダー」のイメージ

防災・減災の推進にあたっては、災害時に効果を発揮するのみならず、平時にも有効に活用できるように工夫することが重要です。また、国や地方公共団体だけでなく、国民や民間事業者等全ての関係者が参加した自発的な取組を双方向のコミュニケーションにより取り組むことも重要です。

「地域リーダー」とは、防災・減災活動を地域や個々の分野等で自主的に行うグループと平時からコミュニケーションをとり、中心となって活動していただける方です。



例えば、

- ・ IT 系の自主的活動をしている防災・減災グループ
- ・ 地域で防災・減災活動をしているグループ
- ・ 自主的に BCP の勉強等をしているグループ 等のイメージ

## 7. 地域リーダーに行っていたく具体的な活動内容

今回募集する「地域リーダー」には、今後以下の内容を行っていただきます。

- (1) 東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」への参加
  - (2) 地域ごとに開催する「国土強靱化ワークショップ」への参加、翌日開催予定の「地域ワークショップ」の企画・実施
- ※1つの地域への参加、企画・実施をしていただきます。  
 ※「地域ワークショップ」については、ファシリテーターとして自主的に実施していただきます。  
 ※(1)の開催後に行う地域選考により選考された方を対象とします。今後の開催地域の決定状況等により選考されない場合があります。

### (1) 東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」

- 1) 開催日時：平成29年8月26日（土）13:00～18:00（受付開始12:30～）
- 2) 主催：内閣官房国土強靱化推進室、事務局：ランドブレイン株式会社
- 3) 内容・獲得できる成果

東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」を体験していただき、防災・減災等、様々な分野で活動されている方等が参加した自発的な取組や双方向のコミュニケーションの重要性を学習・習得していただきます。あわせて、つながりづくり、発話の場づくりや傾聴の方法といったファシリテーション技術も学んでいただきます。

「地域リーダー」は、このワークショップへの参加を通じて、コミュニティの「地域リーダー」に求められる役割や、日頃活動する地域で特に求められる課題やコミュニティづくりのあり方等の気づきを成果としていただきます。

#### 当日のスケジュール（予定）

国土強靱化ワークショップ ～災害に強くしなやかに支え合えるコミュニティを地域につくろう～ (東京会場)	
平成29年8月26日（土）13:00～18:00（受付開始12:30～）	
1	話題提供「地域に根付くつながりをつくるには？」 コミュニティ・デザイナー・株式会社 Studio-L 代表取締役 山崎 亮 氏
2	参加者対話「地域リーダーとして大切なことは？」
	<休憩>
3	ワークショップ「コミュニティづくりについて考える」
	発表
	<休憩>
4	ファシリテーションを学ぶ
5	ワークショップ「地域での活動計画づくり」
6	国土強靱化理解度調査

#### 4) 会 場

TKP 品川カンファレンスセンター (部屋名 : バンケットホール 4J)

(住所 : 東京都港区高輪 3 丁目 26 番 33 号 京急第 10 ビル)

JR・京急 品川駅 高輪口徒歩 1 分



## **(2) 地域ごとの「国土強靱化ワークショップ」・「地域ワークショップ」**

(1)に参加した「地域リーダー」のうち、地域選考で選考された方については、地域ごとの「国土強靱化ワークショップ」への参加、「地域ワークショップ」の企画・実施を、1つの地域について行っていただきます。

### **1) 開催地域・日時（予定）**

北海道、東北、関東・甲信越、中部、近畿、中国・四国、九州などの7つの地域において開催を予定しています。地域ごとについて、平成29年9月頃～平成30年2月頃の土曜日・日曜日の2日間連続で開催を予定しています。

具体的な開催地域や日程については、地域選考において「地域ワークショップ」を開催いただくことが適当であると選考された「地域リーダー」と内閣官房国土強靱化推進室、事務局等が協議しながら設定していくものとします。

会場については、開催地域と日程の決定後に事務局が確保・提供を行うものとし、2日間を通じて同じ場所で行うことを原則とします。

### **2) 参加者（予定）**

主に各開催地域に居住・活動する防災・減災に興味のお持ちの方の30名程度の参加を予定しています。

なお、参加者の募集手続きについては事務局で実施します。

### **3) 「地域ワークショップ」における「地域リーダー」の役割（予定）**

「地域ワークショップ」の実施にあたり、「地域リーダー」の役割としては以下のとおりとします。

- ・内容の企画（(1)への参加を踏まえた、テーマの設定・進行プログラムの検討等）
- ・「地域リーダー」の様々なつながりを用いた、地域の人々への参加呼びかけ（1日目の「国土強靱化ワークショップ」と合わせて実施、募集事務は事務局にて対応）
- ・開催後における、地域内でのオンラインコミュニティ（facebook上でのグループを推奨）の構築等による、防災・減災のためのネットワークづくり
- ・その他の地域との防災・減災のためのオンラインコミュニティの構築

■（参考）地域ごとの「国土強靱化ワークショップ」・「地域ワークショップ」の概要（予定）

1 日目	<p>国土強靱化ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・減災等に資する活動と平時の取組との組合せ・融合を促し、新たな活動や深化した活動につなげるための未来志向型の対話の場として実施します。</li> <li>・主催者があらかじめテーマを設定し、事務局等と協議しながら、それを受けて参加者どうしで気づき等を話し合い、共有する形で進行します。</li> <li>・ファシリテーターは、内閣官房国土強靱化推進室が選定したプロの方が担いますが、今後の企画内容によってはあらかじめ相談の上、「地域リーダー」に補助を依頼する場合があります。</li> </ul>
2 日目	<p>地域ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域リーダー」が中心となり、ワークショップを開催していただきます。</li> <li>・話し合いのテーマ等の企画は、地域リーダーで検討していただきます。テーマ等は、東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」（平成 29 年 8 月開催）の参加成果を踏まえ、地域の実情等を考慮しながら、事務局等と協議の上設定します。</li> <li>・1 日目の「国土強靱化ワークショップ」の内容と調整します。</li> <li>・参加者については、「地域リーダー」が独自に有する周知・広報手段を用いて応募を呼びかけていただきます。</li> <li>・会場は事務局にて確保・提供します（原則として 1 日目と同じ会場とする予定です）。</li> </ul>

※内容は今後変更する場合があります。

※両日とも、グラフィックレコーディングの手法を用いて、ワークショップでのディスカッションを事務局が担当し可視化します。

## 8. 応募方法

応募書類等を以下のサイト（事務局のホームページ）からダウンロードし、応募書類に必要な事項をすべて記入の上、電子メールにそのデータを添付する形により、事務局へ平成 29 年 8 月 14 日（月）午後 5 時（必着）までに、提出してください。

- ・事務局のホームページ：<http://www.landbrains.co.jp/lb/bousai/index.html>
- ・電子メールの提出先：[bousai@landbrains.co.jp](mailto:bousai@landbrains.co.jp)
- ・提出のメールのタイトルは、「地域リーダー申し込み」としてください。
- ・応募書類はワード形式です。応募受付後、事務局で整理作業を行いますので、記入いただいたデータをワード形式のまま添付してください（PDF データ等への変換は不可）。
- ・提出と受付の万全を期すため、電子メールの送信後、「国土強靱化ワークショップ」事務局に電話の上、着信確認を行ってください。

## 9. 選考及び結果の通知について

### （1）選考について

選考は、「書類選考」、「地域選考」の 2 段階で実施します。事務局において、応募書類の記入内容をもとに選考します。

### （2）書類選考について

書類選考は、東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」への応募者多数の場合実施します。また、応募者の防災・減災に関する活動状況や地域への情報発信力等の記入内容をもとに事務局が選考します。

選考結果は、平成 29 年 8 月 18 日（金）頃までに、事務局から応募者あてに文書及び電子メールで通知します。

### （3）地域選考について

地域選考は、今後、全国 7 つの地域で実施する「国土強靱化ワークショップ」、「地域ワークショップ」に際し、「地域ワークショップ」でのファシリテーションを担っていただく方を選ぶために実施します。東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」への参加状況や、内閣官房国土強靱化推進室での今後の開催地域の決定状況を踏まえて、事務局で選考します。

選考結果は、平成 29 年 9 月頃に、事務局から応募者あてに文書及び電子メールで通知します。

### （4）その他

選考は、事務局において、公正な方法で行います。選考にあたり、応募用紙への記入内容について不備・不明がある場合には、追加資料の提出を求める場合があります。

応募状況により再募集を行う場合もあります。

選考過程等に関するお問合せにはお答えできかねますのでご了承ください。



## 10. ワークショップへの参加費用等について

### (1) 交通費

書類選考を経て、東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」の参加者として選考された方には、会場までの交通費を支給します。

支給額等については、事務局の規程に基づき、参加者の自宅から会場最寄り駅（品川駅）までの交通費を支給します。公共交通機関の利用、有料列車利用時の領収書の提出義務、銀行振込口座情報提出の注意事項は、選考結果通知時に送付するものとします。

※詳細の取り扱いについては、東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」当日に事務局より説明します。

### (2) その他の費用

「地域ワークショップ」の開催費用については（会場費、ワークショップ備品等）については、事務局で負担します。

東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」の終了後、地域選考を経て、今後地域ごとに開催する「地域ワークショップ」の実施者として選考された「地域リーダー」のうち、1日目に合わせて開催する「国土強靱化ワークショップ」においても、ファシリテーターの役割を担っていただく場合があります。その際には、事務局から謝金を支払うものとし、内閣官房国土強靱化推進室が指示する金額（個人あてに源泉徴収を実施）を支給します。

## 11. 個人情報の取扱い

お送りいただいた個人情報は、事務局にて適切に管理し、受付確認や今後の行事運営のために利用します。応募者の同意なく目的外で利用することはありません。

事務局（ランドブレイン株式会社）の個人情報保護方針は、以下の URL に掲出しています。

<http://www.landbrains.co.jp/lb/privacy/index.html>

## 12. 応募書類の提出先、お問合せ先

【「国土強靱化ワークショップ」事務局】

ランドブレイン株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-2-10 平河町第一生命ビル 7階

担当：宇治田、松本、紙田

電話：03-3263-3811

FAX：03-3264-8672

E-mail：[bousai@landbrains.co.jp](mailto:bousai@landbrains.co.jp)

# 応募書類記入例

事務局記入

受付日	
受付番号	

「国土強靱化ワークショップ」事務局 御中

## 応募書類

内閣官房国土強靱化推進室が募集する「地域リーダー」として応募したいので、本書類を提出します。

なお、記載事項に一切の虚偽がないことを誓約します。

### (1) 応募者の情報

氏名（ふりがな）	山田 太郎（やまだたろう）
所属（勤務先名称等）	
防災・減災等活動団体名 （個人で活動している場合は記載不要）	NPO 法人■■■■■
住所	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1
電話番号	※日中 連絡がとれる番号として下さい。
FAX 番号	
メールアドレス	info@◇◇◇◇.■■■■
暴力団等との関連がないか 【関連がない場合○を記入】	○

### (2) 東京会場で開催する「国土強靱化ワークショップ」(平成 29 年 8 月 26 日)への参加

（該当する方を○で囲むこと）

参加確認	○ 参加する	参加しない
交通費	■■■■■ 駅 ～ 品川 駅	
	特急列車利用	○ 新幹線利用
宿泊	する	○ しない
	宿泊が必要な場合の理由：	

※交通費については、応募者情報に記載した自宅の最寄りの駅から品川駅までの交通費とします。

### (3)「国土強靱化ワークショップ・地域ワークショップ」の開催希望地域

地域名	〇〇 都・道・府 <b>県</b>	(市町村名をお書き下さい) <b>■■■ 市</b>
-----	-------------------	-------------------------------

※開催場所は、総合的に判断して決定しますので、希望に添えかねることをご留意下さい。

### (4)情報発信状況

【防災・減災活動に使用している独自のオンラインコミュニティ等を記入してください。】

ホームページ・ブログ等	www.◇◇◇.■■■
SNS サービス名とアカウント名	ツイッター @◇◇◇◇◇◇

### (5)応募動機(300字以内程度)

【今回の募集を知った理由や応募を考えた経緯について自由に記載してください。また、facebook 上でのオンラインコミュニティ「レジリ学園」を知っている場合は、感想を記入してください。】

- ・ 東日本大震災の、復興支援ボランティア活動に参加した時に、平常時でのコミュニティづくりが大切であることを感じた。
- ・ 地域のコミュニティづくりに参加したいと考え、防災・減災の取り組みについての情報を調べていたところ、内閣官房のホームページで国土強靱化ワークショップの参加者募集を見つけ、応募した。

## (6)「地域ワークショップ」に関する考え(300字以内程度)

【貴地域における地域特性、災害想定、被災経験、これまでの貴活動の経験を踏まえて、貴地域における防災・減災上の課題を一つ取り上げて具体的に説明してください。次に、記載いただいた課題に対して、「つながりづくり」が果たす役割について、応募者自身が考えていることを述べてください。その上で、地域ワークショップで一般参加者に話し合ってもらいたいこと、気づいてもらいたいこと等を具体的に記載してください。】

- ・東日本大震災の被災地である私のまちは、駅前には震災前と変わらない賑わいとなったが、これまでのコミュニティが失われた状況にある。このため、今後の災害に備えた、地域内での日常からの助け合いの体制が十分にはできていない。
- ・このため、災害に備えた、住民や地域団体・企業の日常的な情報共有や助け合えるネットワークづくりを図り、コミュニティ再生に取り組むことが必要と考える。
- ・「地域ワークショップ」では、参加者に、地域におけるつながりづくりの大切さについて気付いてもらい、具体的な方法について話し合ってもらいたい。

## (7)あなたのこれまでの防災・減災等の活動状況について(300字以内程度)

【あなたの地域で、これまでに取り組んだ具体的な活動経験を記載して下さい。また、「つながりづくり」を目指したコミュニティの運営やワークショップの企画・進行等の経験があれば、具体的な機会・話し合い等の内容・進行上工夫したことを記載して下さい。】

- ・復興支援のボランティアとして、10人の仲間と仮設住宅団地への見守り活動を行っている。
- ・見守り活動に取り組むため、ボランティア仲間に参加の呼びかけと、活動計画の検討のためのワークショップを企画し進行を担当した。
- ・ワークショップにあたって、カードや地図を使った「見える化」による共有できる進め方を実行した。